

胎内市議会議員一般選挙公報

No.1

令和 8 年 9 月 13 日 執行

胎内市選挙管理委員会

5つの重点政策

まごころと覚悟の政治

1福祉

高齢者がもっと住み良い胎内市へ！

・地域福祉の支援拡充を目指す。
・のれんす号を市民の皆様からの希望や現状に寄り添った運行規定へ。

2教育・子育て

より子供に優しい胎内市へ！

・お子様の本心と親御さんの気持ちに寄り添った、選択できる教育環境を支援し、教育支援センター（さわかルーム）の充実を目指す。
・子育て世帯を更にサポートする予算運用を提案します。

3農業

食は人の天なり！

・国民の命を支えてくれる、農業従事者の方々への支援を厚くします。
・特産品のPRおよび開発支援を拡大します。

4地域おこし協力隊

住みたくなる、帰りたい胎内市へ！

・1ターン1リターン希望者への移住支援の拡充に取り組みます。
（空き家を市所有の移住お試し賃貸物件として活用）
・地域おこし協力隊の活用を推進します。

5エネルギー問題

市民の納得を得た最適解を目指します！

・メガソーラー・風力発電事業などの、【環境を破壊しない電気代も高くなる再生可能エネルギー】は見直し！
・各事業ごとの案内と説明会の増加および公聴会などの開催を推進し、市民の皆様により深い理解と判断を得られるよう取り組みます。

プロフィール

1984年（昭和59年）～
・新潟県胎内市生まれ
・中条小学校・中条中学校卒業
・村上高等学校卒業
（奨手道 国体強化指定選手 認定）
・日建工科専門学校新潟校 卒業
2019年
・不動産売買仲介
エージェントとして独立
2025年・参政党入党
2026年・衆議院議員選挙出馬

さくまけいこ

参政党公認 42歳

参政党ホームページ

参政党

☆ はばだけ胎内 市民が住みやすい社会を目指して

① 女性相談支援員の配置

女性が安心して暮らせるよう、女性相談支援員の配置を胎内市に求めてまいります。（新潟市や新発田市及び村上市等では、既に、配置済み）

② 地域の理解を得た上で、速やかな中学校の統合

柏崎市では、統合の前倒しを実施しています。黒川、築地及び乙地区中学生の学力確保を目指し、地域の理解を得た上で、速やかな中学校の統合を目指します。

③ 市長選等での電子投票の実施や市役所開庁時間の短縮

住民サービス向上や経費削減を目指し、全国で導入する自治体が増えています。

その他、農林水産業及び観光振興、備蓄品確保や避難施設整備等の災害対策、年数回の意見交換会の実施にもつとめてまいります。

胎内市 乙地区 平木田在住 50歳 村上高等学校 卒業 自治体勤務経験有り

わたなべ 伸也

愛するふるさと胎内市

子育て・教育

☆学校施設の環境整備☆子育て支援

行財政改革

☆市財政チェック☆無駄の削減☆情報公開

胎内市の宝物

☆ひと・もの・しごとの充実

☆自然・観光施設の維持管理活用

『未来の胎内市のかたち』

ビジョンを形にするための「今」から取り組む

渡辺まさしげ

胎内市黒川

子どもたちが帰って来なくなるふるさと、胎内市！

これから どうやって も どってもらう？

子どもが帰って来なくなる、ここで暮らなくなる、そんな市に少しずつですがなってしまうと思います。でも…まだまだ足りません!!子どもの成長は待ったなし!今こそ一緒にやってやりませんか!?

使われなくなってしまう田んぼ、畑、空き家

▶大規模な連携、ふるさと納税の見直し、オーナー制度導入、農業を元気に！

使われなくなってしまう知識、スキル、人材

▶各地域におられる先輩方、プロフェッショナルの実力を発揮する場を創生

胎内リゾート各施設

▶他観光地との差別化、ここしかないものを伸ばす。

▶各施設におられる先輩方、プロフェッショナルの実力を発揮する場を創生

特色ある地域の学校がバラバラ

▶大学、高校、中学校、小学校、地域をすべて横に結び、つなぐ

各事業、取り組みに対してのチェック：〇とアクション：A

▶せっかくの成功、失敗が次に生かされていない? やって終わりにしていない? きちんと（評価）と（改善）を！

時間

▶例えば何かを5年後に完成させるとすると、現在の高校生はその完成を待たず市外に出てしまい、体験、利用できない可能性大。子どもの成長は待ったなし。ただ時間をかければいい、というものではない。失敗を恐れず、スピーディーに実施を。

無所属 平井たかし

築地生まれ 中条町育ち！

市民と共に協働し我が胎内市を創ってまいります。

市民のみなさま方の意見を聞き、様々な課題に取り組み数多くの実績を重ね実現させてまいりました。これからも市民のみなさまと、胎内市の将来を担う子どもたち、若者たちに負担を残さないため、そして高齢者と共に分け隔てなく暮らせる、活力ある胎内市民の生活を守るために安心安全な街づくりの一助として、今後も、実績ある活動をしてまいります。

私は、より市民目線に立ち市民の大切な血税を使う中で必要なものは必要として無駄なものは削減して、市民の負担を軽減できるような様々な課題に取り組み、提案発言して、行動し実績を重ね課題を解決に向けて行動して実現させてきました。これが私の政治姿勢であり、これからも変わることなく活動してまいります。

議員として、提案することも、発言することは誰でも言えると思います。それを行動に移し、一つでも実績を上げ実現させなければ、市民の代表として市民の大切な血税の中から頂いた報酬は、市民のために働いた証と思います。

市民の皆様から常に活動が問われていると感じています。いま、全国で議会・議員が問われています。市民のために、議員として責務を果たすべく、真摯に取り組んでまいります。

佐藤たけし 武志

『声』を聴き 暮らしに寄りそう

① 子育て・教育の充実

子どもがもっとのびのび育つ街へ
●生涯学習センターを、学び・交流・子育ての拠点に
●子どもが雨や雪の日でも安心して楽しめる遊び場づくり
●多様な働き方に対応した保育環境の充実

② 地域産業の活性化

胎内らしさを、もっと誇れる街に
●地元でつくり、地元で食べる「地産地消」の推進
●観光資源の魅力発信、有効活用
●地域の強みを活かせる企業間連携を支える仕組みづくり

③ 高齢者が安心して暮らせる街づくり

“みんなで支え合う”が息づく胎内
●通院や買い物に困らない、移動手段の確保
●地域で支える見守り体制の強化

④ 防災・減災

備えは日常から、安心を次の世代へ
●空調やブラインドに配慮した避難所の整備
●ペットと一緒に避難できる環境づくり
●地域と連携した、防災・減災の取り組み

さいとう 喬一 きょういち

1 子育て世代に選ばれる胎内市へ「この地で子育てしたい」に応えるまちづくりを。

・結婚・出産・子育て支援の充実と情報発信の強化
・若い世代が住み、働き続けられる環境整備

2 人と人との絆を育むまちへ「おたがいさま」が息づく地域社会を。

・地域サロン活動など交流の場の充実
・世代を超えて支え合う地域防災力と福祉の充実
・災害時にも助け合える顔の見える関係づくり

3 一人の声を大切にする市政へ小さな声に寄り添い、現場から政治を動かす。

・誰もが相談しやすい行政窓口づくり
・福祉・医療・介護の連携強化
・市民の声を政策につなげる「対話の市政」の実現

プロフィール
■1957年6月24日生まれ。 ■公明党胎内副支部長
■服飾専門学校卒業後、編物調師として勤務。
結婚し、胎内市鴻ノ巣へ、3人の娘を育て、7人の孫、1人のひ孫にも恵まれる。
民生委員を9年間務め、地域サロン「健康笑会」の活動など、地域福祉の最前線で奮闘。

とよし 京子

活力ある胎内市のために 全力を尽くします！

やわた元弘が目指すこと

1 安全安心の街づくり

持続可能な社会実現のため地域で協力、連携して安心・安全な生活環境を実現し防災、減災、インフラのメンテナンスに向けた取り組みを目指します。

3 海岸の整備・保全

胎内市の海岸は、美しい景観を有する貴重な資産です。その海岸を維持しながら、安全に活用できるよう取り組みます。

5 農業・商業の連携

農業人口の減少、商業の後継者不足など、様々な視点から皆様と共に考え、関係の方々と交流し、農業、商業活動の変化に対応しながら地域活性化に取り組めます。

2 環境の整備の取り組み

地球温暖化、脱炭素（ゼロカーボンシティ）など自然環境への負担軽減に配慮しながら社会活動と景観のバランスある発展に取り組めます。

4 学習環境の充実

全ての世代が生涯にわたり、学ぶことができ、交流を図ることのできる環境の整備に取り組めます。

6 福祉の充実

市民が健康に、生きがいを持ち安心して生活できるよう、福祉の向上を目指します。

やわた元弘 もとひろ

住みよいまちを目指して!!

胎内市に生まれてよかった、住んでよかった、戻って来てよかったと思えるまちづくりを引き続き目指してまいります。地方においては全国的に人口減少や少子高齢化が進んでおり、地域の活力が失われつつありますが、行政・議会・市民の皆様で知恵を出し合い、支え合いの精神でまちづくりに取り組んでいく必要があります。広い視点で胎内市の発展のために全力で取り組んでまいります。

（プロフィール）

・昭和33年7月6日生まれ
・新潟県胎内市黒川生まれ
・明治大学卒業
・平成10年～現在
空手教室開校 顧問
・平成24年度
築地小学校 PTA会長
・平成25年度
築地中学校 PTA会長
胎内市PTA連絡協議会会長
・平成26年
胎内市議会議員 初当選
（現在3期目）
監査委員

●福祉・介護の充実

●防災の強化

●教育の充実

●支え合いの推進

●地域の活性化

渡辺 ひでとし

この選挙公報は胎内市選挙公報発行条例によって有権者の全世帯に配付されるものです。

きれいな選挙で良い市政

胎内市議会議員一般選挙公報

No.2

令和 8 年 9 月 13 日 執行

胎内市選挙管理委員会



あまき
天木 よしと

新発田商工高校建築科卒業
日本工業大学建築科卒業
新潟県互工業連合会会長
中条胎内ロータリークラブ会長
新発田法人会会長

安全・安心な暮らし

自然災害地震風水害等防犯な防災 減災対策と人口減少におけるインフラの整備・維持管理 教育・福祉 医療などの充実を図り子育て世帯から高齢者まで安心して暮らせる地域を

商工業地場産業の活性化と人材育成

若者が定住できる産業育成と企業誘致

農業の多様化と食と観光の融合 開発

自然と食を生かしたリゾート観光開発

教育の充実と少子化対策

避難所にもなっている学校体育館の空調設備の促進
教育環境整備の充実と少子化における学校統合・部活動の対策検討

空き家対策と定住促進

年々増加する空き家の活用方法の対策と流入人口と定住促進

福祉・地域ささえあい等の充実と高齢者活躍促進
高齢者の健康促進と街の活性化における活躍の場所を

市民が中心のまちづくりを

市民の皆様の声に耳を傾け
時には寄り添い

皆様と一緒に魅力溢れる胎内市を
創造してまいりたいと存じます。

魅力あふれる胎内市を

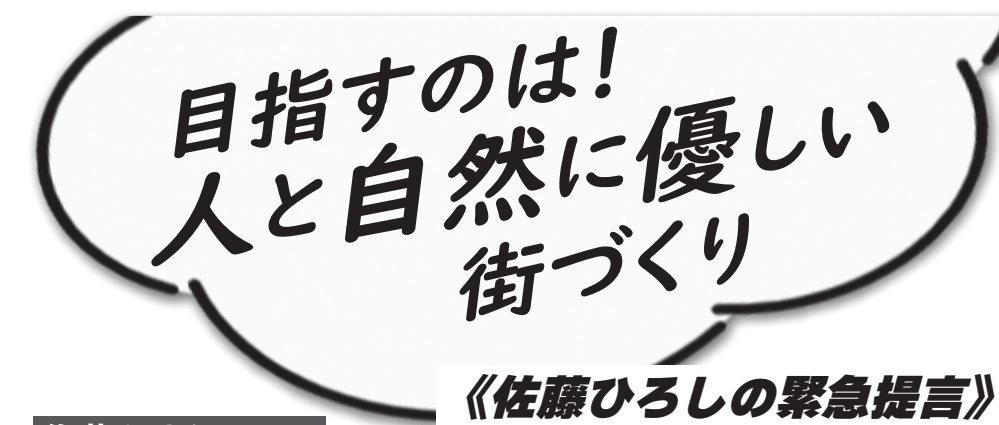
生み育てられる子育て環境を

市民が中心のまちづくりを



ますざき
増子 たつや

無所属 54歳



《佐藤ひろしの緊急提言》
1. 安心して暮らせる胎内市に
2. 市民の声に耳を傾ける
3. 洋上風力発電を応援
4. 医療・福祉政策の充実
5. 働く人と農家を支援
6. 胎内市民の子育てを全力で応援

佐藤ひろし
プロフィール
【生まれ】
1973年5月17日(53歳)
／胎内市羽黒(仁谷野)
の3代目長男として生まれる
【学歴】
中条高等学校卒業／産業能率大学経営情報学部卒業／新潟大学大学院現代社会文化研究科修了
【職歴】
新潟県内の会計事務所に8年間勤務／NPO法人ホールアース自然学校に5年間勤務(富士山・青木ヶ原樹海のガイド)



市議3回当选しました!
現在の主な活動です
たいない青少年育成会議 会長
胎内市緑の少年団育成会 副会長
中条中学校 学校運営協議会 委員
新潟県狐友会北蒲原支部中条分会 会員
「子どもたちに平和な未来を」の会 世話人



佐藤ひろし

ブレずに福祉・くらし最優先

3つの安心を!!

②地域の安心
●中小企業を直接支援し最低賃金の引き上げ
●防災に強いまちづくり
●新発田病院までののれんす号の運行を!

③くらしの安心
高くて負担が大変!
介護保険料・国保引き下げ
●農家への所得補償で安心価格のコメを消費者に

①子育ての安心
小学校は4月から実現
次は中学校の給食費無償化
●子ども医療費の窓口負担ゼロに
●県立坂町病院に産婦人科の開設

財源はあります
何にでも自由に使える財政調整基金 約23億円
さらに
介護給付費 約7.7億円
国保給付費 約3.0億円



まるやま
丸山 たかひろ
日本共産党 胎内市西本町



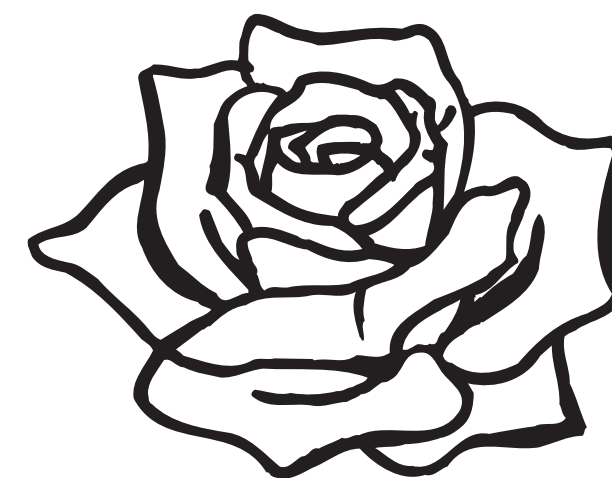
坂上たかお

少子高齢化 人口減少

安心して暮らせるまちづくり

今だからこそ

市民の声を市政に



■ 投票日 令和8年9月13日(日)
■ 投票時間 午前7時～午後8時

〈期日前投票〉

◎胎内市役所 本庁舎 2階 大会議室
9月7日(月)～9月12日(土)
午前8時30分～午後8時

◎胎内市役所 黒川庁舎 1階 事務室
9月8日(火)～9月12日(土)
午前8時30分～午後7時

※投票日当日の投票所については市報たいない 9月1日号でお知らせしております。

この選挙公報は胎内市選挙公報発行条例によって有権者の全世帯に配付されるものです。

きれいな選挙で良い市政